

2018 年度上期 決算説明会 議事録

J F E システムズ株式会社

【決算ハイライト】

- ① 2018 年度上期決算 (カッコ内は前年同月比)
 - ・売上高=20,482 百万円(+6.8%)、経常利益=1,605 百万円(+30.1%)
 - 売上高・経常利益ともに過去最高を更新
 - ※ 鉄鋼部門は高水準の売上を維持し、一般顧客・基盤部門で売上増。
中期計画初年度として好調な滑り出し
- ② 2018 年度見通し (カッコ内は前回見通し(4/25)比)
 - ・売上高=43,000 百万円(±0%)、経常利益=3,100 百万円(+6.9%)
 - 好調な上期業績を受け、通期業績見通しを上方修正
 - 増益見通しに伴い、配当についても 70→75 円/株へ増配を予想
- ③ トピックス
 - ・SIDEROS™(シデロス)ブランドの立ち上げ
 - 世界標準の ERP 製品(SAP S/4HANA®、Microsoft Dynamics365) との組み合わせによる最適なソリューションを提供する SIDEROS™ブランドを立ち上げ予定

【質疑応答内容】

- Q1 上期の増収要因である、前倒しとなった下期予定の高採算案件の事業分野を教えてください。また、今年度の上・下期別の収益が、従来の傾向である下期高ではなく、経常利益見通しは上期高となっており、保守的に見えるが、利益見通しに関する説明を頂きたい。
- A1 高採算案件の前倒しは、一般顧客部門のプロダクト事業の案件。
従来の収益の傾向と違う見通しとなっているのは、下期予定の高採算案件の前倒しによる影響とご理解いただきたい。コスト削減等の活動の結果、上乘せできた利益に相当する部分として、経常利益を 29→31 億円へと上方修正させて頂いた。
- Q2 売上の上方修正は今回行っていないが、下期に見込まれる案件については、期初と変化がないのかを教えてください。
- A2 下期の売上に関しては未だ見通せない案件があるため、上方修正を行っていない。

以 上